

【京都府職員／技術職】 電気・電子・情報工学／機械

◆ 仕事概要

府施設の設備工事の設計、工事監理や維持管理、水道・発電施設の監視やプラント設備の更新、及び中小企業からの相談に応じ、技術援助・相談や研究協力などの業務を行います。

◆ 主な配属先

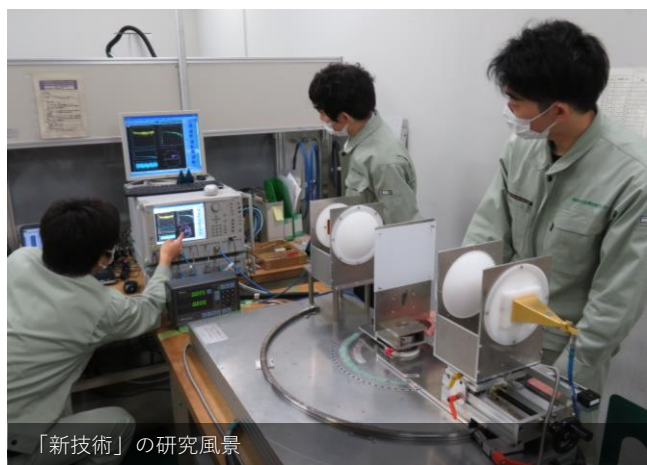
本庁（営繕課など）、府営水道事務所、中小企業技術センター

◆ 京都府の「電気・電子・情報工学／機械」職の特色

京都府は南部に平野、中部に山間地、また北は日本海に面するなど、その地理的性質も多様なため、地域に根付く産業も様々です。多様な課題に対して専門技術の観点から解決策を見いだすため、日々仕事にチャレンジしています。



京都府庁の新行政棟・文化庁移転施設（完成イメージ）



「新技術」の研究風景

府内ものづくり企業への技術支援

「ポストコロナ社会」の技術を生み出す仕事

新型コロナウイルス感染症の流行の中で、社会生活スタイルが大きく変わってきています。転換の支えとなるのが、5G通信などの高速通信技術や3Dプリンタなどの造形技術に代表される、企業が社会に提供する「新技術」です。

京都府は大学発の新技術要素開発が盛んで、企業への技術移転が進み高度で専門的な産業技術が発達してきた地域です。企業とともに新産業を生み出す府の機関として高度な試験機器を利用した技術相談や研究開発を行っています。



宇治浄水場



宇治浄水場（モニタリング室）

安心・安全な水道水供給体制の構築

「新・京都府営水道ビジョン」策定

現ビジョンの「持続性」「安心・安全」「連携」を維持し、広域連携・広域化に向けた取り組みを推進するため新ビジョンを策定します。

また、宇治川・木津川・桂川（3川）から取水した水を、それぞれ3浄水場で処理し、送水管路を久御山広域ポンプ場を中心に接続し、相互融通（3Q [Quality, Quantity, Quickresponse] 水運用）しながら、受水市町に水道水を供給するという、全国でも例がない「京都府営水道広域水運用システム」の特徴（トリプルスリー）を活用し、ライフラインの安心・安全を支えています。

京都府人事委員会事務局総務任用課

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
TEL 075-414-5648（採用インフォメーションダイヤル）

LINE、メールマガジンも配信

試験や説明会などの最新情報をお届け
LINEアカウント名「京都府人事委員会事務局」
LINE ID「@czl9155m」

